

## 5 環境教育・環境学習の推進

### 5-1 多様な環境教育・環境学習の推進

#### 1 環境教育の推進体制(環境創造課)

##### (1)環境教育の推進指針

環境教育の目的は、環境問題に関心を持ち、環境に対する人間の責任と役割を理解し、環境保全に参加する態度及び環境問題解決のための能力を育成することにあります。

県民すべての世代にわたる体系的・総合的な環境教育を推進するため、平成17年に「山梨県環境基本計画」が策定され、環境学習施設の整備や充実を図るとともに、右表にあるような各事業の展開を通じて、県民の環境保全意識の高揚を図ってきました。平成21年3月に「やまなし環境教育実践指針」を策定し、行政、学校、企業、各種団体等が人の活動と環境容量との調和を図り、自主的な実践活動が行えるよう、学習の機会、機材、指導者、拠点施設・設備等の各基盤を整備しています。

##### (2)環境教育の推進体制

本県では、各部局にわたり様々な環境教育事業を展開しています。その体制と主な実施内容は右のとおりです。

県の環境教育推進体制と主な実施内容

森林環境部	
森林環境総務課	○「山の日」啓発活動推進等
環境創造課	○環境日本一やまなしづくり実践活動の推進
	○やまなしクリーンキャンペーンの展開
	○やまなしエコライフ県民運動等各種普及啓発
	○ごみの減量化、リサイクル等の推進
大気水質保全課	○省エネルギー、クリーンエネルギーの普及啓発
みどり自然課	○大気・水質保全等公害防止に係る普及啓発
	○自然保護や緑化推進等に係る普及啓発
森林整備課	○「八ヶ岳環境と文化の村」の運営
林業振興課	○森林整備、森林・山村地域の活性化、森林災害予防の普及啓発
県有林課	○植樹運動、林業体験等を通じた林業普及
環境科学研究所	○「森林文化の森」の整備と利用促進
森林総合研究所	○環境教育事業の実施 ○指導者の育成等
各林務環境事務所	○森林・林業に関する調査・研究 ○森の教室等の実施
その他の部局	
各林務環境事務所	○地域における環境保全活動の推進
教育庁	
義務教育課	○エネルギー教育推進事業の実施
社会教育課	○フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」の実施
その他の部局	
生涯学習文化課	○やまなしまなびネットワークシステムの運営
企業局電気課	○クリーンエネルギー学習講座等の実施

## 2 環境教育の各種施策

### (1) 環境科学研究所における環境教室等(森林環境総務課)

環境科学研究所の環境教育部門では、環境問題を地球規模で考え、身近なことから実践することの大切さを学習する「環境教室」、「環境体験講座」、「環境映画会」、「身近な環境調査」、「地域環境観察会」や、「環境写真展」等の企画展示など、幅広い環境教育事業を実施しています。

環境教育事業の概要(平成23年度)

事業名	H23実績	備 考
環境教室	団体を対象として随時開催	
やまなし環境映画会	8/13・14・20	・優れた環境映画の上映
環境体験講座	6回(半日)	・体験活動を取り入れながら、身のまわりのものを題材とした内容で開催
身近な環境調査	114校参加(小・中学校)	・サクラの開花調査
地域環境観察会	6回(半日または1日)	・地域の身近な自然などの観察会
環境科学講座	1回	・科学的なデータや知見を取り入れ、わかりやすい内容で開催
企画展示	「山野草写真展」 4/16～ 6/12	
	「動物写真展」 7/2～ 9/4	
	「きのこ写真展」 9/10～11/13	
	「富士山・火山写真展」 12/3～2/29	

### (2) 体験型環境学習の推進(環境創造課)

次代を担う子どもたちが、地域において楽しく自発的に環境学習及び環境保全活動を行う「こどもエコクラブ」の活動を支援し、その内容の充実を図っています。

○県内の加入状況(平成24年3月31日現在)

- ・クラブ数…10
- ・会員数…736人 (全国:クラブ数…約3,300 会員数…約150,000人)

○事業内容

- ・こどもエコクラブ全国フェスティバル  
「こどもエコクラブ全国フェスティバル」に、県内の「こどもエコクラブ」から和泉エコクラブ(甲府市)が、同フェスティバルに展示する壁新聞を提出した。
- ・こどもエコクラブ事業の広報  
こどもエコクラブ事業の新規登録を促すため、小中学校へのチラシの配布やホームページへの掲載等広報活動を行っている。

### (3) 学校林の活用推進(みどり自然課)

学校週5日制の実施や総合的な学習の時間の創設に伴い、森林の教育的利用に対するニーズが高まってきている中で、児童・生徒の森林環境教育の場として学校林を活用するために必要な指導助言や情報提供を行っています。また、活動の活発化を図るため平成19年度には「森林環境教育の手引き～学校林活用マニュアル～」を発行しました。

#### (4)どんぐりクラブ育成事業(みどり自然課)

小学生以下の子ども達に、山や森、公園に落ちているどんぐりを拾う活動を通じて、緑に親しみ、森林を大切にすることを育んでもらうことを目的として実施しています。また、集まったどんぐりは環境教育等への活用を図るため、県緑化センターで養成し、希望した小中学校や公園等に配付しています。

平成23年度は907人の子ども達が会員となり、集めたどんぐりの数に応じてガマズミとムラサキシキブを配付しました。

#### (5)エネルギー教育推進事業(義務教育課)

##### ①啓発のための「リーフレット」の作成・配布

・県下の小4～中3の児童生徒全員に対して、日常生活で自ら実践できる省エネ・省資源活動を書き込むことのできる一部記述式の「リーフレット」を作成して配布し、電気エネルギーをつくり出す方法やエネルギー問題、新しいエネルギーについての理解を図っています。

##### ②エネルギー教育関連教材の貸し出し

・各学校ではそろえにくいエネルギー教育関連教材を各教育事務所と協力校に備えておき、必要に応じて貸し出し、エネルギーについての実感を伴った理解を図っています。

##### ③エコ活動推進キャンペーン ～地球のエネルギーについて考えよう～ の実施

・10月中旬～11月をエネルギー教育推進の強化月間とし、県下全ての公立小・中学校で一斉に省エネ・省資源活動の取組や発電・新エネルギーについての学習活動等を行っています。

##### ④ホームページの活用・更新

・義務教育課で開設しているホームページ「小中学生のためのやまなしの環境教育」を通じて、各学校の取組の様子や関連事業の紹介、環境教育・エネルギー教育の進め方等について情報発信を行っています。

#### (6)青少年長期自然体験活動(フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」)(社会教育課)

物質的な豊かさに伴う便利な生活環境の中ではなくまれている青少年に、本県にはない海洋における大自然の中で、野外活動生活を長期間実施することにより、青少年に心の豊かさや、たくましさをはぐくむ事業を実施しています。

実施に当たっては、美しい海洋の自然に触れることにより地球環境の大切さを感じ、人と自然との共存について考える機会をつくるとともに、生活環境の異なる地域の人々との交流を進めることにより、人と人との繋がりを考える機会ともしています。

○経 緯 昭和63年度より事業を開始し、平成23年度で24回目を迎えた。

○平成23年度の実施内容

参加者 県内の中学生49名(男子32名、女子17名)

実施日 事前説明: 平成23年6月12日 日帰り (ことぶき勸学院・大学院)

事前研修: 平成23年7月 9日～10日 1泊2日 (県立愛宕山少年自然の家)

現地研修: 平成23年8月 1日～9日 8泊9日 (東京都八丈島八丈町垂戸)

事後研修: 平成23年8月21日 日帰り (県立八ヶ岳少年自然の家)

体験内容

- ・洋上体験(船での寝食、漁船クルージング、外洋の観察等)
- ・自然体験(キャンプ生活、スノーケリング、野外炊事、サバイバル踏破、ピバーク等)
- ・交流体験(八丈島の小中学生、住民の方等)
- ・自主企画体験(自らの企画による活動、サバイバル踏破等)
- ・自然環境体験(全期間での衣食住、天候、海洋及び海洋性の自然等)

## (7) やまなしエコティーチャーの派遣(環境創造課)

地域における環境保全意識の高揚を図り、地域の環境保全活動に資するため、環境に関する知識や豊富な経験のある人材を環境学習指導者(やまなしエコティーチャー)として登録し、県内の民間団体等が主催する環境保全に関する研修会等に派遣しました。

やまなしエコティーチャー登録名簿(平成23年10月1日現在)

自然環境分野		氏名	役職等
氏名	役職等	草野 香寿恵	環境省環境カウンセラー
跡部 治賢	NPO法人自然とオオムラサキに親しむ会会長	黒田 光秀	(株)総合リサイクルセンター黒田・代表取締役
伊野 良夫	早稲田大学名誉教授	櫻林 いさを	環境省環境カウンセラー
梶原 昇	元高校教師	佐藤 悦子	県地球温暖化防止活動推進員
口野 道男	山梨地学会顧問	塩崎 洋子	放課後子ども教室「羽黒ほっとサロン」代表
齋藤 一紀	(財)日本鳥類保護連盟専門委員	志沢 美香	環境省環境カウンセラー
流石 皇甫	美花里自然教室代表	島崎 洋一	山梨大学准教授
瀬田 實	山梨動物生態研究会会長	清水 喜美男	環境省環境カウンセラー
田中 収	大月短期大学名誉教授	鶴田 和彦	横河電機(株)勤務
内藤 邦雄	NPO法人みどりの学校副理事長	中村 伯男	環境省環境カウンセラー
中川 雄三	動物写真家、日本野鳥の会富士山麓支部副支部長	中村 道子	地球環境女性連絡会会員
中込 司郎	山梨県植物研究会会長	藤巻 真史	(株)田丸・代表取締役会長
中村 司	山梨大学名誉教授	宮内 厚子	県地球温暖化防止活動推進員
野澤 健夫	HOOKかんきょう「協育」事務所代表	望月 あけみ	NPO法人みどりの学校事務局長
堀内 美千恵	自然環境保全の会会長	山坂 右内	(株)メイキョー技術顧問 山梨科学アカデミー会員
宮本 克己	マンズワイン(株)勤務	岸 いず美	山宮保育園
山田 健一郎	県地球温暖化防止活動推進員	窪田 真弓	NPO法人富士川・夢・未来事務局
山本 紘治	山梨科学アカデミー会員	河野 昭三	横河マニュファクチャリング(株)甲府工場勤務
依田 正直	やまなし野鳥の会会長	小林 敏樹	都留文科大学非常勤講師
渡辺 尚希	アウトバック・アドベンチャーツアーズ代表	齊藤 尚子	櫛形環境とリサイクルの会会長
清藤 城宏	(財)オイスカ緑化技術顧問	櫻田 清	NPO法人協働で素敵にまちづくり南アルプス共和国理事長
関 敦隆	子ども自然体験クラブエヴォルヴ代表	澤登 早苗	恵泉女学園大学大学院教授
竜沢 信子	やまなし環境会議事務局長	篠原 充	山梨県一般廃棄物協会会長
野澤 智博	NPO法人えがおつなげて勤務	竹井 基	県地球温暖化防止活動推進員
生活環境分野		田中 明雄	生活協同組合バルシステム山梨勤務
青木 のり子	ユートピアこうふ緑の会代表	仲澤 早苗	山梨県消費生活研究会連絡協議会会長
芦澤 公子	NPO法人みどりの学校理事長	廣瀬 隆博	(有)サンライト代表
石井 迪男	山梨環境カウンセラー協会会長	森野 健治	TDK(株)勤務
大津 巖	県地球温暖化防止活動推進員	渡辺 節子	県地球温暖化防止活動推進員

平成23年度実績

回数	月日	主催団体	テーマ	エコティーチャー	参加人数
1	4月7日	八ヶ岳ふるさと倶楽部	バードウォッチング	依田正直	26
2	5月7日	ダウトゥーアースC&C	これからのエネルギー、エネルギーの未来について	志沢美香	30
3	5月24日	南アルプス市立白根百田小学校(4～6年生)	環境集会(総合的な学習)「昆虫の目を通して見た山梨の自然」	瀬田 實	198
4	5月31日	韮崎市立韮崎北東小学校	自然環境学習(総合学習) ※藤井平と藤井堰(事前学習)	口野道男	86
5	6月3日	韮崎市立韮崎北東小学校	自然環境学習(総合学習) ※藤井平と藤井堰(現地見学)	口野道男	86
6	6月17日	甲府市立大里小学校(4年生)	環境教室「みんなできれいな地球にしよう」	櫻林いさを	102
7	6月30日	NECコンピュータテクノ株式会社	省エネ講演会「企業・家庭での節電と省エネ、ムダ取りと効率化」	清水喜美男	108
8	7月1日	甲州市立大和小学校PTA	私たちにできる省エネ・節電	島崎洋一	50
9	7月15日	キッズ親子クラブ	ホテルの観察会	堀内美千恵	24
10	7月22日	韮崎市立藤井公民館	2011年ふるさと学級・夏の企画「藤井町に隣接の町を歩いて学ぼう」	口野道男	40
11	7月26日	ミツバチネットワーク	未来のエネルギー部会研修「自然エネルギーのこれから」	芦澤公子	20
12	7月29日	山教組峡南支部養護教員部	峡南支部養護教員部夏季学習会「原子力発電と自然エネルギー」	芦澤公子	28
13	8月8日	韮崎児童センター	環境についての話	望月あけみ	16
14	8月8日	勝沼児童クラブ	「昆虫の話」	跡部治賢	39
15	8月9日	韮崎市立甘利児童センター	環境についての話 自分たちにできるエコ活動(節電・ゴミ減らしなど)	芦澤公子	28
16	8月9日	韮崎市立北東児童センター	環境について	跡部治賢	28
17	8月10日	峡北教育研究協議会	峡北夏季教育研究理科部会「ふるさと北杜 大地の厳しさと大いなる恵み」	田中 収	20
18	9月3日	北杜市消費生活研究会	講演会「EMIほかし活用方法 他」	青木のり子	50
19	9月14日	北東公民館絆女性学級	女性学級「リサイクルと環境問題」日常生活から生み出すリサイクルの活用	齋藤尚子	27
20	9月24日	キッズ子どもクラブ	自然観察会	堀内美千恵	28
21	9月27日	子供たちの未来を創るボトリの会	生ゴミ減量化の推進と再資源化への取り組み	宮内厚子	22
22	10月15日	宮西子どもクラブ指導者の会	親子でエネルギーについて学ぶ	島崎洋一	22
23	10月20日	甲府市立東小学校	環境教室「今、地球が泣いているよ。」	櫻林いさを	70
24	10月24日	甲府市立甲運小学校	地球環境を身近な暮らしの中から考えよう。	櫻林いさを	51
25	10月25日	甲斐市立双葉西小学校	生活科「かがやけ ぼくたちの町のほたる」	山田健一郎	49
26	10月26日	韮崎市立北西児童センター	虫のはなし	跡部治賢	31
27	10月28日	甲府市立新田小学校	総合的な学習の時間「環境問題について調べよう」	櫻林いさを	40
28	11月2日	富士吉田市立明見小学校	環境について	櫻林いさを	89
29	11月4日	甲斐市立双葉東小学校5年学年PTA(親子)	環境について エコキャンドル作り	仲澤早苗	200
30	11月9日	甲府市立中道南小学校	地球を守ろう。～みんなできれいな地球にしよう。～	櫻林いさを	27
31	11月16日	甲府市立羽黒小学校	環境について みんなできれいな地球を	櫻林いさを	65
32	11月18日	韮崎市立藤井公民館	2012年ふるさと学級・秋の企画「藤井町に隣接の町を歩いて学ぼう」	口野道男	40
33	11月18日	大月市立富浜中学校	いろいろなエネルギー変換	島崎洋一	45
34	11月18日	甲府市立里垣根小学校	4年環境学習	櫻林いさを	46
35	11月20日	韮崎市立中田公民館	峡南地域の自然環境と歴史文化遺産の探訪	口野道男	39
36	11月21日	中央市立玉穂南小学校	発電体験とエコクイズ	島崎洋一	65
37	11月24日	甲府市立玉諸小学校	4年総合学習環境教育「みんなできれいな地球にしよう」	櫻林いさを	80
38	11月25日	甲府市立朝日小学校	みんなできれいな地球にしよう(4・5年生)	櫻林いさを	91
39	12月13日	中央市地球温暖化対策地域協議会	田富北保育園エコ学習会	芦澤公子	60
40	12月20日	昭和町立常永小学校	第4学年環境教室～みんなできれいな地球にしよう～	櫻林いさを	71
41	12月21日	甲府市立池田小学校	環境学習会「みんなできれいなちきゅうにしよう」	櫻林いさを	105
42	12月22日	甲府市立貢川小学校	みんなできれいな地球にしよう	櫻林いさを	77
43	12月26日	春日居児童センター	発電体験とエコクイズ	島崎洋一	53
44	1月11日	甲府市立国母小学校	みんなできれいな地球にしよう	櫻林いさを	81
45	1月19日	甲斐市立双葉西小学校	公開研究授業「かがやけ ぼくたちの町のほたる」	山田健一郎	50
46	1月19日	甲府市立池田小学校	5学年親子活動～身近な省エネ・エコ活動～	望月あけみ	170
47	1月24日	山梨市立加納岩小学校	「エコクイズ学習」「新エネ導入例と省エネ実践例」「いろいろな発電実験」「山梨県のクリーンエネルギー大作戦」	島崎洋一	58
48	1月26日	大月市立七保小学校	環境学習会	中川雄三	65
49	2月10日	田富みかさ幼稚園	「ストップ!地球温暖化 こどもたちの未来のために今できること」～地球温暖化防止のための新エネルギーについて～	芦澤公子	65
50	3月11日	韮崎市立中田公民館	韮崎市中田町ウォーキング歩け歩け運動七里岩大地周辺の自然環境と歴史文化遺産を探る	口野道男	40
計				総数	3,001

## (8)やまなし環境学習プログラムの策定(環境創造課)

地球温暖化対策を推進していくため、民間団体等への委託事業により、平成23年3月に太陽光発電等自然エネルギーの分野に関し、小学校中学年用・小学校高学年用・中学校用の3件のプログラムを策定し、学校や民間団体、環境学習指導者等へ提供することとしました。

環境学習プログラムは、子どもたちがそれぞれの発達段階において、体験的活動を中心に、そこから得られる自然環境や社会問題について「学び」「話し合い」「行動に移す」ことを効果的に行うことができるよう構成された実践的な指導用手引き書です。

対象	プログラム	内容
小学校中学年	「やまなしのエコ大作戦」	体験やクイズを通じ、エネルギーについて知り、エコライフ宣言をする。
小学校高学年	「二酸化炭素ゼロやまなし」	山梨県の温暖化対策の目標を知り、身近なエコの方法を川柳で表現する。
中学校	「ソーラー王国やまなし」	山梨県のエネルギー計画を知り、未来のエネルギーの使い方を考える。

また、本プログラムは、小中学校の先生方だけでなく、地域で環境学習を実践している環境学習指導者も使えるように作られており、公民館等の場所で実践することができます。

## 5-2 人材の育成

## 1 環境科学研究所の取り組み(森林環境総務課)

山梨県環境科学研究所では、環境問題や環境教育への理解をより一層深めることを目的に、また、将来的には地域の環境活動を推進しうる人材を養成する第一歩となるよう、環境生涯学習プラン「山梨環境科学カレッジ及びカレッジ大学院」を開講しています。平成23年度の実績は次のとおりです。

山梨環境科学カレッジ(受講生 16名)

種別	内容	講師	実施日
開講式	開講式・基礎講座・カレッジプログラムの確認	環境教育スタッフ	5/14
必修講座	1) 環境科学講座 「暑さ寒さと暮らしの科学」	永井正則(当研究所研究員) 宇野 忠( ) 薩本弥生(横浜国立大学教育人間科学部教授)	6/11
	2) やまなし地球環境映画会10	(アース・ビジョン組織委員会共催)	8/13・14・20
選択講座A	企画展示～写真展 1) 山野草写真展 2) 動物写真展 3) きのこと写真展		4/16～6/12 7/2～9/4 9/10～11/13
	1) 春の自然と山野草観察会	戸沢一宏(山梨県森林総合研究所 主任研究員)	5/23
	2) 野鳥観察会	樋口星路 水越文考 渡辺信介(日本野鳥の会富士山麓支部)	6/4
	3) 富士山五合目植物観察	丸田恵美子(東邦大学教授) 中野隆志・安田泰輔(当研究所研究員)	8/6
選択講座B	4) 富士山溶岩流観察会	奥水達司・内山高(当研究所研究員)	8/28
	5) 森の染め物教室	小野寺藤美(県民の森 森林科学館)	9/17
	6) 秋の自然ときのこと観察会	柴田尚(森林総合研究所)	10/1
	7) 富士北麓自然観察会	樋口星路 水越文考 渡辺信介(日本野鳥の会富士山麓支部)	10/22
修了式	修了証書授与		10/22

山梨環境科学カレッジ大学院(受講生 16名)

種別	内容	講師	実施日
開講式	開講式・基礎講座・大学院プログラムの確認	環境教育スタッフ	5/14
応用講座	環境科学講座 「暑さ寒さと暮らしの科学」	永井正則・宇野忠(当研究所研究員) 薩本弥生(横浜国立大学教育人間科学部教授)	6/11
専門講座	A) 山梨の自然(地質・植物・動物)	奥水達司・中野隆志・吉田洋 各研究員	5/28
	B) ストレスと健康・生理機能測定	宇野忠・赤塚慎 各研究員	6/25
	C) 人と自然の関わり方を考える	杉田幹夫・森智和 各研究員	7/9
臨地講座	A) 自然観察プログラムの実際 ネイチャーゲームの実際	小野蔵(富士河口湖町自然解説員) 環境教育スタッフ	7/30
	B) 青木ヶ原を訪ねる	小野蔵(富士河口湖町自然解説員)	9/10、10/10
	C) アカマンツ調査	中野隆志 研究員	9/25
演習講座	A) 自然観察プログラム作成	環境教育スタッフ	10/15
	B) 自然観察プログラム実習	環境教育スタッフ	10/29
修了式	修了証書授与		10/29

## 2 森林総合研究所における研修(林業振興課)

林業従事者や後継者、また将来の担い手となる者を対象に技術研修を行い、地域林業や森林・林業教育の中核的指導者となるよう人材養成を行っています。平成23年度の実績は次のとおりです。

### (1) 専門研修(対象: 県、市町村及び森林組合職員 ほか)

研修教科	内 容	実施日	参加者数
林業機械	林業安全作業指導 I	H23.4.26-4.28	16
森林保護	保安林実務研修	H23.5.18	24
林業機械	林業架線作業主任者免許規程に係る講習	H23.5.24-6.30	5
森林計画	森林整備関係業務研修会	H23.6.9	137
林業機械	架線系機械集材技術の基礎	H23.6.14/6.15	4
森林土木	森林土木測量入門	H23.6.24	18
林業機械	小型車両系建設機械の運転に係る特別教育	H23.7.6/7.7	28
林業機械	森林作業道の基礎知識	H23.8.4	48
森林計画	森林計画業務研修会	H23.9.14	114
林業機械	高性能林業機械体験	H23.10.21	5
労働安全	もしもの時のために・・・, 普通救命講習 I	H23.11.18	17
林業経営	森林情報活用入門	H23.11.22	30
造林	間伐が森を創る 目標林型と将来木施業	H23.12.7	25
林業経営	責任ある森林管理実践のための基礎知識	H24.1.24	41
林業機械	林業安全作業指導 II	H24.2.20-2.22	20
環境教育	森林環境教育推進	H24.2.27	29
林業経営	101年目の恩賜林	H24.3.22	28
造林	林業種苗と低コスト造林に関する基礎知識	H24.3.23	8
	合計		597

### (2) 基礎研修【新規参入支援研修】(対象: 林業への参入・就業希望者)

科目	内 容	実施日	参加者数
講義	本県林業の現状、課題、未来	H23.7.1	14
	特用林産物の解説		
	意見交換会		
計			14

### (3) 技能者養成研修(対象: 林業従事者)

研修教科	実施日	参加者数
林業架線作業主任者免許規程に係る講習	H23.5.24-6.30	10
機械集材装置の運転の業務に係る特別教育	H23.6.14/6.15	4
安全なかかり木等処理作業	H23.7.4/7.5	8
小型車両系建設機械の運転の業務に係る特別教育	H23.7.6/7.7	21
GPS測量の方法	H23.7.9	11
木材流通と木材利用 木材の特性 安全な素材生産作業の確認	H23.8.23/8.24	8
森林施業の体系 森林整備の省力化・低コスト化作業	H23.8.30/8.31	8
路網の種類と目的 安全な路網開設・維持作業	H23.9.6-H23.9.9 H23.9.13-H23.9.15	8
効率的な高性能林業機械の使い方 高性能林業機械操作の検証	H23.9.27-9.30	8
車両系高性能林業機械のメンテナンス 架線系高性能林業機械のメンテナンス 機械類の管理手法	H23.10.5-10.7	8
高性能林業機械の種類 安全な車両系林業機械の操作	H23.10.18-H23.10.20 H23.10.25-H23.10.26	10
計		104

### (4) 教員指導者養成研修(対象: 教職員)

研修名	内 容	実施日	受講者数
身近な自然の指導法研修会	森林・林業の基礎知識 植物と親しむ(押し葉標本作り) 森と人の関わり方(林業技術体験)	H23.7.25	15
環境とものづくり研修会	森林・林業・木材の基礎知識 木工作入門(木材の性質について、木工作道具の使用手法)	H23.7.27	18
計			33